

3.4 世界全体、日本全体、国立大学全体の論文総数の推移

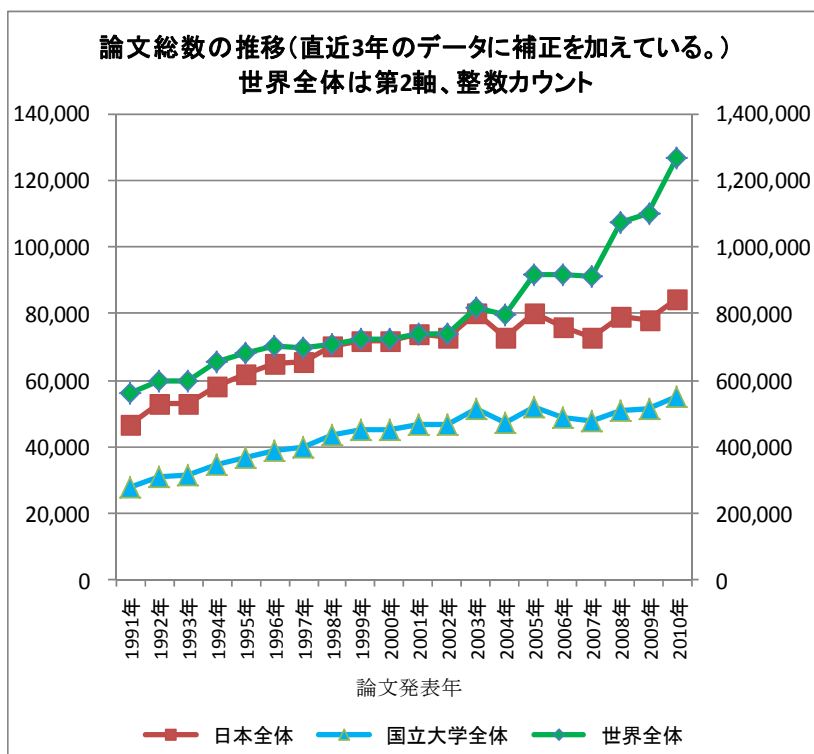


図 3-6 世界全体・日本全体・国立大学全体の論文総数の推移

表 3-7 世界全体・日本全体・国立大学全体の論文総数の推移

	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年
世界全体	563,598	597,630	597,930	655,364	681,214	700,018	697,065	708,808	723,485	721,037
日本全体	46,872	52,834	53,173	58,166	61,807	65,104	65,300	70,268	71,997	71,579
国立大学全体	28,031	31,039	31,602	34,608	36,529	38,921	39,686	43,340	44,941	45,272
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
世界全体	740,751	741,282	818,987	796,468	914,392	915,715	913,893	1,074,366	1,099,238	1,266,335
日本全体	74,000	72,892	79,998	72,968	79,946	75,899	73,040	78,955	78,316	84,550
国立大学全体	46,839	46,444	51,284	47,281	51,951	48,956	47,761	51,014	51,333	55,060

(注1) 論文発表年から同社のデータベースに収載されるまでにタイムラグが存在するため、同図では直近の3年間について未収載の論文数を補うための補正係数を計算して数値を補正している。今回の Thomson Reuters 社による提供データの全体について国立情報学研究所の根岸正光名誉教授が監修を行っており、補正係数についても同教授の計算による。

(出典) Thomson Reuters 社刊行 “InCites, Global Comparison(GC)” より内閣府作成。